

# はやま もり 麓山の杜みどり通信

発行元 公園振興事務所「とんがりふれあい館」  
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17  
TEL924-2194 FAX924-2195

## 寒くつらい冬の次は、必ず暖かい春がきます！

杜の花壇 チューリップの芽



### 平成24年度「みどり講習会」

次回 5月13日(日)午前・午後開催  
場所 麓山の杜「杜のエントランス」

テーマ「記念樹の育て方初歩講座」  
時間 午前 10:30 午後 13:00

※ワンポイント マツのみどり摘み、簡単に  
マツの管理 (希望者は参加可)

記念樹交付「10時～15時」他は事務所へ

### ガーデニング ワンポイント

## 春はもうそこまできていますよ

植物はこの時を待っていたかのように、芽を吹き花咲く季節となりました。ただ植物は漠然と暖かくなって動き出した訳ではありません。前年の秋までに蓄えたエネルギーを使いながら、平年より凍えるような冬を乗り切りこの時期を迎えたのです。その様な植物の逞しさとその息吹を感じてみませんか。

【水やり】 植え替え時には必要です。乾燥が続く時にはその後もあげます。水不足により良い花を見る事が出来ない場合や枯らしてしまう場合もあります。

【肥料】 寒肥をあたえていればこの時期には必要ありません。芝生には元肥や目土をかけます。

【病害虫防除】 アブラムシが新梢に発生します。ただ葉が軟らかい時期の薬剤散布は薬害の恐れがあります。予防の意味合いでアセフェート粒剤の定期的な散布が効果的です。今月の終わり頃からマツ枯れ予防の薬剤散布が必要になります。遅霜に注意が必要になります。植物も暖かくなると寒さに対しての防御が弱ってきます。

【剪定】 針葉樹の刈込剪定の適期です。刈った後から直ぐに萌芽するため切り口が目立たず綺麗に仕上がります。秋咲きの樹木も早い時期に剪定し樹形を整え、花芽を付けるようにします。サルスベリなどの萌芽の遅い樹種はこの時期に剪定を行います。

【植え替え】 落葉樹は新芽が動き始めた為むきません。常緑広葉樹や針葉樹は新芽が伸び始めるまでが適しています。ただ植え替えの場合は土壌改良が必要になります。近い将来、植え替えを予定している場合はこの時期に根回しを行うと活着がうまくいきます。春まきの草花や球根、苗などは気温に注意して行います。

四季の花壇



## 記念樹交付日イベント・緑化相談等予定表

次回交付日	みどり講習会	季節のワンポイント
5月13日	記念樹の育て方初歩講座	マツのみどり摘み 簡単なマツの管理及び除染も兼ねての剪定

## 庭のセシウム「除染」どうすればいいのか？ 第3回

先日、茨城県つくば市にある「独立行政法人 森林総合研究所」の先生の講習会が郡山市であり、参加させていただきました。その時の報告を今回はお話ししたいと思います。その講習会の以前に樹木の中まで深く放射性物質は入りこんでいるとの報道がありました。樹木の生理生態などを少しかじっている者にとってどうしてと言う疑問がありました。スギなどの樹木は幹の外側の辺材と呼ばれる比較的若い部分は未だ細胞が活動しています。そこまではもしかしたら入りこんでいるという事は考えていました。それを確かめたく参加した訳ですが、研究員の先生の検証から今現在はほとんどが針葉樹なら葉、枝（樹皮）、それと落葉層の土壤に分布しているとのこと。落葉樹の場合は同じ様に分布していますが特に落ち葉の層に多く集まっています。これは事故当時の葉の有無による違いと考えられます。去年は柿などの果実が高い値をだし食べる事が出来なかった人達が多くいました。どういう経路をたどって実の中に運び込まれたのかという疑問が残ります。先生によればまだその経路は分からないとのことでした。その植物によっても移行係数に大きな違いがあります。（取り込みやすい物そうでない物）まだまだ研究途中の状態のようです。この様な現状で私達が行える除染方法としては、土壌表面の除去が一番のようです。前回までもお話ししましたが5センチ程取り去れば、線量を下げることが出来ます。ただそれでも日本の国土は雨が多く地下に浸透していきやすい気象条件です。一日でも早い対策が求められるところです。

## 麓山の杜自然観察会 春の息吹を感じて

先月25日に公園内を散策しながら、知っていそうで知らない樹木の話を中心に観察会を行いました。毎年この時期に行ってきた行事です。参加者の皆さんと共に春まだ浅い時期でしたが天候に恵まれ、最後には公園内の麓山荘で抹茶をそしてハナカツミの苗を頂けるという内容でした。参加された皆さんの話を聞いていますと、公園内にこんなにも多くの種類の樹木があった事に驚いていました。普段なにげなく見ている植物の不思議さなどを通じてもっと樹木にそして公園に関心をもっていただければ幸いです。これからが春本番、公園内の木々も芽ぶきあるものは咲きだし一番変化のある季節です。皆さんも身近にある21世紀記念公園で春の息吹を感じてみませんか。

